

**令和4年度 全国高等学校総合体育大会  
第90回 日本高等学校選手権水泳競技大会  
競泳競技 監督者会議資料**

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 本連盟ホームページの「新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について」を確認した上で、参加すること。
- (3) 入館前7日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
  - ・ 平熱を超える発熱
  - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
  - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
  - ・ 嗅覚や味覚の異常
  - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
  - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (4) 入館前14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入館できない。
- (5) 「健康チェックシート様式1」を入館者全員が持参し、毎日記入しているか確認すること。それを元に、責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、「健康チェックシート様式2」を自署のうえ、毎日受付時に提出すること。提出できない場合は、入館できない。  
宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (6) 厚生労働省から提供を受けている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用できるよう準備する。COCOAを入れている場合は、電源をONにした上で Bluetooth を有効にすること。
- (7) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。  
招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (8) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。レース・練習後のマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。
- (9) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（2m以上）をとって行動すること。
- (10) レース終了後、ミックスゾーンの通過時、サブプールまでの移動中は、マスクを着用すること。すぐにマスクを着用できない場合は、ミックスゾーンの手前で、呼吸を整えてから着用すること。
- (11) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (12) 食事は、選手控え場所・観覧席のみで、人との距離（2m以上）を保ち単独で取ること。
- (13) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (14) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
  - ・ チーム共有の、ドリンクサーバー、アイシングバス
  - ・ メガホン、部旗、横断幕、のぼり
  - ・ チーム共有のストレッチマット、チューブ、バランスボール、トレーニングバイク等の運動用具（個人専用は持ち込み可）
  - ・ メインプールへのパドル・コード類（サブプールは可）
  - ・ ガウン、タオル等、直接肌に触れるもの（個人専用は持ち込み可）

## 1 競技について

- (1) 本競技会は、2022年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 200mまでの種目は予選とB決勝・決勝を行う。それ以外の種目は、予選と決勝を行う。
- (3) 競技は予選10レーン、B決勝・決勝8レーンでタイムスケジュールどおりに実施する。  
バックストロークレッジの使用に際して、レッジの高さの調節は各選手が行う。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。
- (4) 決勝は、予選の結果上位8名(8チーム)が出場できる。ただし棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) B決勝は、予選申込者25名以上の種目に限って行う。
- (6) B決勝は、予選の結果、決勝進出者8名を除き上位8名が出場できる。なお、棄権者または決勝への繰り上げ出場者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (7) 決勝進出について同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。4×100mフリーリレー、4×100mメドレーリレーのスイムオフは、予選と同メンバー・同オーダーとする。ただし4×200mフリーリレー、女子800m・男子1500m自由形、およびB決勝進出については、抽選で優先順位を決定する。
- (8) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。200mまでの種目は補欠3名、400m以上の種目は補欠2名(チーム)とする。
- (9) 招集は競技開始10分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集所受付で水着の確認を行う。
- (10) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前までにリゾリユーションデスクに届け出ること(1日目は9:55、2日目～4日目は9:10)。決勝・B決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に届け出ること。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (12) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (13) 競技成立後は、リレー競技を除き、折返監察員の指示によりプール横から退水すること(リレー競技は自レーンから)。決勝の優勝者ならびにリレー競技の優勝チームは自レーンから退水し、フラッシュインタビューを受けること。
- (14) 選手紹介は、予選・B決勝は各レーンで紹介。決勝は入場ゲートで紹介する。
- (15) リレーオーダーは下記の時間までにリゾリユーションデスクに提出すること。一度提出されたリレーオーダーは変更できない。(競技規則第10条13)

| 1日目・8月15日(月) |       | 3日目・8月17日(水) |       | 4日目・8月18日(木) |       |
|--------------|-------|--------------|-------|--------------|-------|
| 予選競技         | 決勝競技  | 予選競技         | 決勝競技  | 予選競技         | 決勝競技  |
| 9:55         | 15:00 | 9:10         | 14:00 | 9:10         | 13:00 |

- (16) 本大会は、上訴審判団を設置する。

## 2 表彰について

- (1) 1位から3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位から8位に賞状を授与する。
- (2) 選手は、着衣後に手指消毒を行うこと。撮影時は、会話・握手は控えること。
- (3) 賞状の引き渡しは、各決勝競技終了1時間後に、1階インフォメーションデスクで行う。

## 3 全体スケジュール

開会式 8月15日(月) 9:30～ 閉会式 8月18日(木) 15:30～(予定)

| 期 日      | 事 項  | 開門時間  | 予選競技               | 予選競技  | 決勝競技  | 決勝競技  | 閉門時間<br>(予定) |
|----------|------|-------|--------------------|-------|-------|-------|--------------|
|          |      |       | 開始時間               | 終了時間  | 開始時間  | 終了時間  |              |
| 8月14日(日) | 公式練習 | 10:00 | 公式練習日(10:00～17:00) |       |       |       | 19:00        |
| 8月15日(月) | 1日目  | 7:30  | 10:15              | 13:35 | 15:00 | 17:35 | 19:00        |
| 8月16日(火) | 2日目  | 7:30  | 9:30               | 13:50 | 15:00 | 17:05 | 19:00        |
| 8月17日(水) | 3日目  | 7:30  | 9:30               | 12:50 | 14:00 | 17:15 | 19:00        |
| 8月18日(木) | 4日目  | 7:30  | 9:30               | 12:00 | 13:30 | 15:20 | 17:00        |

## 4 プールの使用について

### (1) メインプール

- ① 水深 2.0m、水温 27.5 度に設定する。
- ② 練習は競技開始 15 分前までとする。ただし大会 1 日目は開会式準備のため 9 : 10 までとする。
- ③ 昼休みの練習は、当日の B 決勝・決勝出場者のみとする。
- ④ 0・9 レーンをダッシュレーン、1 レーンをペースレーン（クロールスイムでのみ使用可）とする。ただし、0 レーンは折り返し側から、9 レーンはスタート側からスタートし、一方通行とする。
- ⑤ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑥ 公式スタート練習は行わない。
- ⑦ パドル・コード類の使用を禁止する。

### (2) サブプール (25m×9 レーン)

- ① 水深 1.4m、水温 27.5 度に設定する。
- ② 9 レーンをダッシュレーン（スタート台を設置する）、8 レーンをペースレーンとする。
- ③ コード類の使用は安全に留意し、1 レーンでのみ許可する。

### (3) 練習会場（高知工業高校プール：屋外 25m×8 レーン）

- ① 水深 1.2m～1.4m とする。 ※飛び込みは禁止する
- ② ダッシュレーン、ペースレーンは設けない。
- ③ コード類の使用は禁止する。
- ④ 8/15(月)～8/17(水)の決勝終了後は使用できない。

## 5 水泳場の使用について

### (1) ADカードを持っている選手・関係者以外は入館できない。

### (2) 前日練習日を除き大会期間中は、7 : 15 より学校受付を行う。7 : 30 の入場は、大会当日に出場する選手のみとし、その他の選手は、昼休み以降の入場とする。この入場制限については、入口で AD 確認を行う。「令和 4 年度全国高等学校総合体育大会 水泳（競泳）競技 受付時間・練習プール割について」を参照すること。

### (3) サブプールは、水泳練習と荷物置き場の使用のみとし、待機および食事場所とすることはできない。

### (4) 選手団席は、全団体ともエリアを設定する。動線を守ること。

### (5) メインプールを使用した際は、更衣室で水気を拭き取り、マスクを着用して、通路に出ること。

### (6) 入館前に手指の消毒、検温を受け、発熱がないことが確認できたら入館する。入館時の検温で 37.5 以上あった場合は、別の場所で再度検温する。その結果、37.5 度以上あった場合は入館できない。入館後の退館は認めるが、その後、再入館する際も、手指の消毒、検温を受けること。

### (7) 「健康チェックシート」の提出について

- ① 「健康チェックシート様式 1」（以下様式 1）に、来会初日よりさかのぼって、14 日前から大会終了までの体調を記入する。ただし、来会初日よりさかのぼって 7 日間の体調のみを出場判断の基準とする。
- ② 各校の引率責任者は、来会后、毎日「様式 1」を確認し、生徒の体調把握に努めること。
- ③ 「健康チェックシート様式 2」は、各校の引率責任者が、責任を持って記載し、公式練習日を含め毎日学校受付時に提出すること。
- ④ 「様式 1」については、大会終了後一ヶ月間は、出場校にて管理・保管すること。
- ⑤ 公式練習日、大会期間中とも、外出後および決勝競技時の再入館の際は、入館口での検温を行うが、上記の用紙の提出は必要ない。

### (8) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。なお、不足、紛失の際は、引率責任者・監督が都道府県の委員長に相談すること。

### (9) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。

### (10) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（できるだけ 2 m 以上）をとって行動すること。選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと。着席禁止場所には座らないこと。

- (11) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。従って、室内履き、マイタオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋のほか、必要であれば自分専用のストレッチマット等を持参すること。
- (12) 泳ぐとき以外は原則として常にマスクを着用すること（更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレなど）。レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。（マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かないこと）。招集所内では、他の選手との十分な間隔をとって、マスクを外すことができる。
- (13) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- (14) 更衣は、指定された更衣室を使用すること。ただし、ロッカーは使用できない。更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (15) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (16) 大きな声での会話や声を出しての応援をしないこと。拍手・手拍子、スティックバルーンの使用は認める。
- (17) 飲食については、指定場所以外で行わないこと。食事を摂取する際には個別に摂取すること。やむを得ない場合には十分な距離をとり、対面しないようにし、食事中の会話は控えること。ドリンクの回し飲みはせず、飲みきれなかったドリンクは、各自持ち帰ること。
- (18) 選手は、自分の競技終了後、速やかに退館すること。ミーティング等は控えること。

## 6 注意事項

- (1) 全ての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 表彰時において、小旗、タオル、部旗等の持ち込みは禁止する。
- (3) サブプールおよび、ミックスゾーン後の通路にモニターを設置する。
- (4) 持ち物、貴重品については各選手、各学校の責任において管理すること。
- (5) 記録証については、会場では発行しない。記録証の印字については、日本水泳連盟ホームページ内の日本高等学校選手権水泳競技大会のページおよび「令和4年度全国高等学校総合体育大会水泳競技高知県市実行委員会ホームページ」に、テンプレートを掲載する。
- (6) NHKの放送予定（BS1）

|          |             |
|----------|-------------|
| 8月15日(月) | 15:50~17:30 |
| 8月16日(火) | 15:40~17:00 |
| 8月17日(水) | 14:40~17:15 |
| 8月18日(木) | 13:40~15:15 |

- (7) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。  
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)  
日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)